

一宮市立市民病院循環器内科に通院中または過去に通院された患者さん
またはご家族の方へ
循環器内科の臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「心房細動に対する冷凍凝固バルーン後の再発予測因子(術前因子や手技内容)の検討」に関する臨床研究を実施しております。
このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	当院における心房細動に対する冷凍凝固バルーン後の再発予測因子(術前因子や手技内容)の検討。
所属(診療科)	循環器内科
研究責任者(職名)	山内 良太(医長)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義・目的	心房細動に対する適切な治療方法の検討のため
対象となる患者さん	2019年1月から2024年3月までに冷凍凝固バルーンを用いた心房細動治療を行った患者さん。
利用するカルテ情報	術前の採血、心電図、心臓超音波検査、レントゲン検査など。 術中の手技内容の詳細なデータ(治療時間や手技実施回数) 術後の採血、心電図、心臓超音波検査、レントゲン検査など。
研究方法	診療データを基にした後向き観察研究
問い合わせ先	一宮市立市民病院循環器内科 〒491-8558 愛知県一宮市文京 2-2-22 電話：(代表) 0586-71-1911

既存の臨床記録(カルテ記録)、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。
カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。
利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。
研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
この研究に御自身の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。